

農業委員 法人・団体による推薦の状況(令和8年4月10日現在)

推薦を受けた者						推薦をした者								
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況		認定農業者等であるか	名称	代表者又は管理人の氏名	法人・団体の目的	構成員の人数	構成員の資格・要件	推薦する理由	農地利用最適化推進委員への推薦の有無
					形態	耕作面積								
橋本 泉	農業	77	男	昭和42年4月～平成21年3月 市原市役所に土木技術職として勤務主として下水道、河川、道路行政等に従事 平成26年7月～現在 千葉県農業委員 平成24年4月～現在 千葉県板倉大椎土地改良区 理事長 令和4年5月～現在 千葉県土地改良協会千葉支部 支部長 平成25年4月～現在 板倉大椎農地・道水路保全管理協議会代表 令和元年5月～現在 千葉県森林組合 代表幹事 平成24年11月～現在 千葉県緑区板倉町 法行寺檀家総代	専業	7,161	ない	千葉県板倉大椎土地改良区	橋本 泉	本土地改良区は、農業生産の基盤の整備及び保全を図り、もって農業の生産性向上、農業総生産の増大、消費者の需要に即した農業生産の推進、農業構造の改善及び農業生産活動の継続的な実施に資することを目的とする。	90	構成員は、組合員をもって構成する。(組合員は土地所有権者か使用収益権者)	千葉県板倉大椎土地改良区は千葉市の東南部に位置し、2級河川村田川流域にあり受益面積31.5haで、ライスセンターを基幹とし、稲作農業を積極的に展開している。近年施設の老朽化や、農地の集積・集約化が急務となってきた。そこで橋本理事長は、揚水機場のポンプ更新や農道舗装を積極的に行い、施設管理や生産性向上に大きく貢献した。又、平成28年度には組合員を纏め千葉市で初めて農地中間管理事業を実施し、担い手へ農地の集積・集約化を図り、地域農業を維持している。更に、平成29年度からは先導して農地耕作条件改善事業を導入し、機能低下した暗渠排水管の更新や畦畔撤去による区画拡大を図り、営農体制の確立に取り組んだ。そして、最近では、地域計画を策定し、10年後の地区農業を確立した所であります。尚、現在これらの経験を生かし、千葉土地改良協会千葉支部長として支部の運営に尽力している。以上のことから農業に対して見識が高いので引き続き農業委員に推薦するものであります。	推薦しない
佐久間 正明	JA役員	61	男	昭和58年4月～ JA千葉市入組 平成24年2月～ JA千葉みらい直販事業部長 平成27年4月～ JA千葉いんば地域本部指導経済部長 平成29年4月～ JA千葉指導経済部長他 令和05年3月～ JA千葉みらい常務理事	耕作は行っていない	0	ない	千葉みらい農業協同組合	組合長理事 小島 英男	地域の農業を振興し、組合員の総合扶助の精神に基づき協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ社会的地位の向上を図ることを目的とする。	26,492	正組合員及び准組合員とする。	JA役員として地域農業に大きく貢献しており、農地利用の最適化の推進に寄与できる者として推薦いたします。	推薦しない